

# 2017年2月期

---

## 株式会社ジーフット

### 第2四半期決算説明会

2016年10月5日

■売上総利益率は47.3%で前期比0.5ポイント改善

■四半期純利益は18億37百万円で前年比109.5%

金額単位:百万円

	17/2月期	前年比	前年差	営業収益比	前年差	公表差
営業収益	54,405	101.2%	627	-	-	△1,294
売上総利益	25,754	102.4%	603	47.3%	0.5%	-
営業利益	3,334	104.3%	137	6.1%	0.2%	84
経常利益	3,349	104.9%	157	6.2%	0.3%	149
純利益	1,837	109.5%	159	3.4%	0.3%	87

# 2017年2月期 第2四半期 アジェンダ

商品 の改革	1. マーケット変化に対応した戦略カテゴリーの強化	収益の向上
	「ヘルス&ウェルネス」、「ライト&リラックス」の伸長 「価値ある」オープニングプライス商品、機能価値商品の開発	
	2. PBの充実とNBエクスクルージブ商品の開発	荒利率改善
売場 の改革	1. アスビー業態の進化 複合専門店化の推進	客数の拡大
	2. グリーンボックスの新規取り組み 「クツラ」の導入	
	3. 新規業態の開発 スケチャーズショップ <sup>o</sup> 出店	出店拡大
デジタル シフト	オムニチャネル化の推進	サービス向上 固定客化
	客注の受注数拡大、ジーフットアプリの開始	
人 の改革	「ダイバーシティ経営」の推進	生産性向上
	女性管理職の増加、働きやすい職場環境の整備	
コスト の改革	1. 生産性向上とコスト配分の見直し/削減	ローコスト体質 への転換
	2. スクラップアンドビルドの推進	

## 1. 商品の改革 ヘルス&ウェルネスの提案とスポーツ強化

Keds100周年の記念イベントや  
SNS連動のキャンペーンの実施



ライト&リラックスの伸長  
(スケッチャーズ'中心に前期比200%)  
シーズン商品の復調  
(フットベッド'サンダル:コールマン中心に  
前期比150%)



ナショナルブランド協業で合同販促  
エクスクルーシブ(独占)モデル等  
の取組み強化

**ASBee** 限定



★CONVERSE

SKECHERS



NIKE ROSHE ONE



## 2. 売場の改革(1) 出店 合計:18店舗出店

新業態 SKECHERSショップ  
2店舗出店



アスビーファミ  
1店舗出店



主力業態 アスビー:5店舗、  
グリーンボックス:6店舗 11店舗出店



フェミニンカフェ2店舗、  
アスビーキッズ2店舗出店



2. 売場の改革(2) 改装 合計:22店舗実施



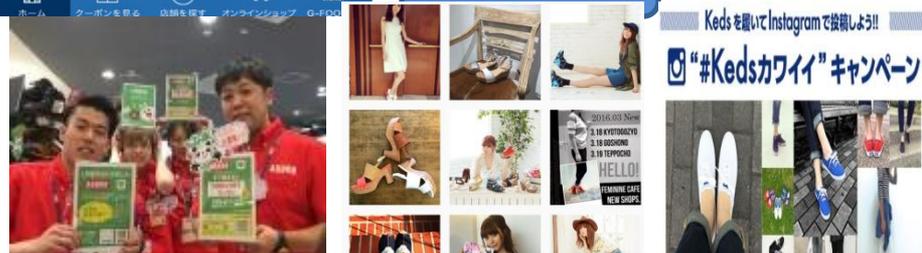
**アスビー ニューフォーマット**  
**アスビー太田 改装後昨対129%**  
**アスビー富士宮 改装後昨対122%**

**クツラ18店舗 既存比112%**  
**ナイキ、ニューバランス等**  
**ブランドシューズが好調**  
**一点単価昨比115%**

# 3. デジタルシフト オムニチャネル化の推進



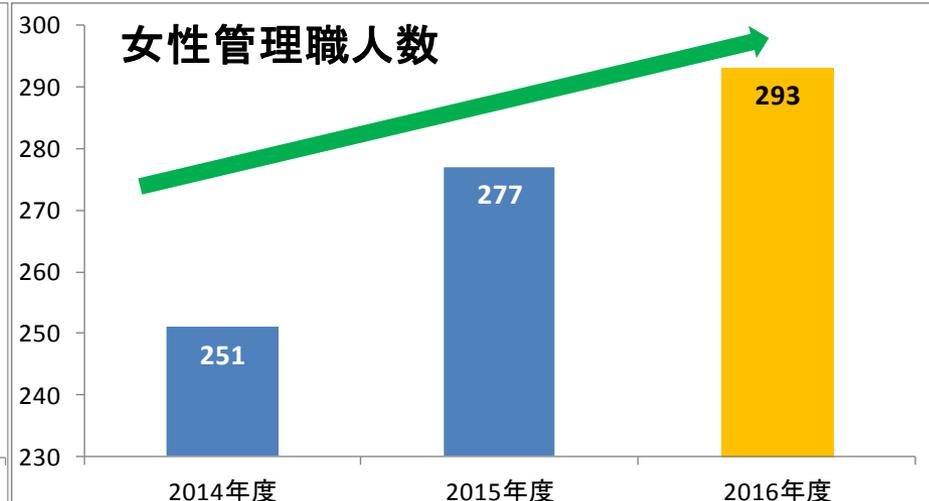
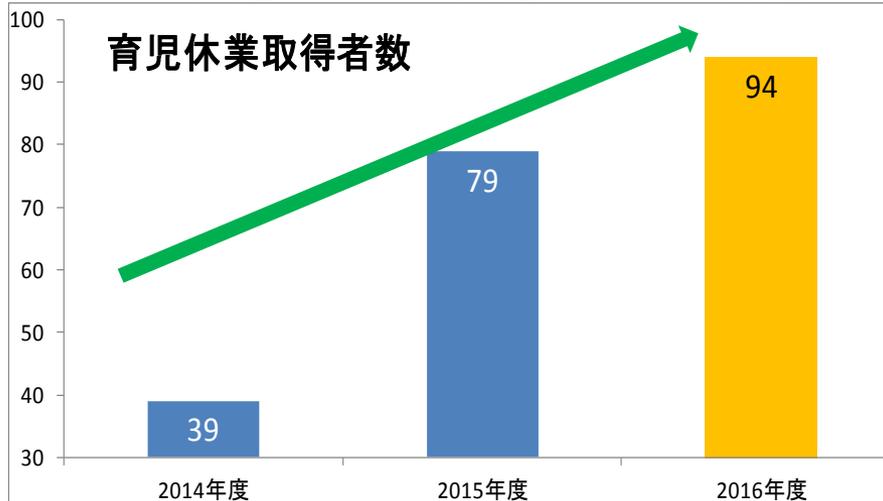
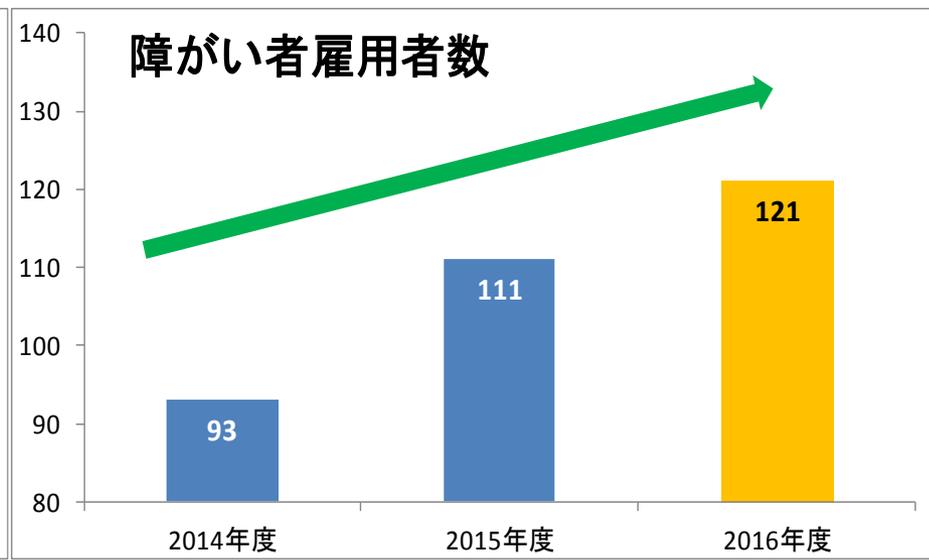
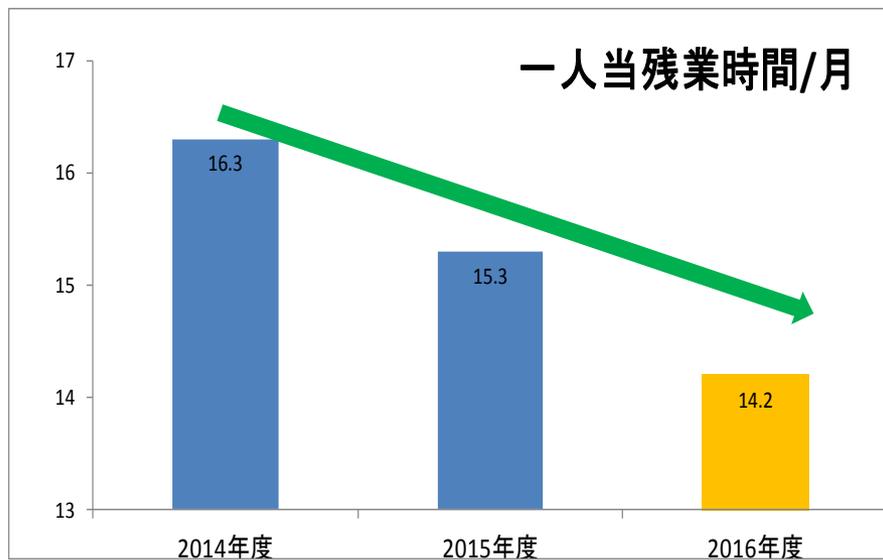
- クーポン
- ニュース
- 商品検索
- 店舗案内



**ジーフット会員数**  
**343万人 前期比147%**  
 ※現金ポイントカード、モバイル会員、  
 アプリ会員etc

**Eコマース実績:**  
**上半期前期比114.3%**  
**客注システム伸び率:前期比647%**

# 4. 人の改革 ダイバーシティ経営 活動の成果



## 社会貢献活動

「学校法人 ねむの木学園」の生徒の皆さまへ足型計測と靴の支援活動の実施



## リサイクル活動

全国の店舗で靴の下取りを実施し、2016年度実績 51万足、359トン回収(8/31時点)



**靴下取り承ります。**  
下取りのお申し出は、売場スタッフにお声をおかけください。

お預かりした靴は **再利用・リサイクルいたします!!**

- 当店ではゴミの削減に取り組んでおります。
- まだ使える靴は海外で必要としている方々に提供いたします。
- リユースできない靴は道路舗材としてリサイクルいたします。

※ただし、スリッパ・ルームシューズは対象外とさせていただきます。  
※1回にお預かりいただく回数は10回までとさせていただきます。  
※用意がそろえてお預りください。  
※一部廃棄していい店舗があります。

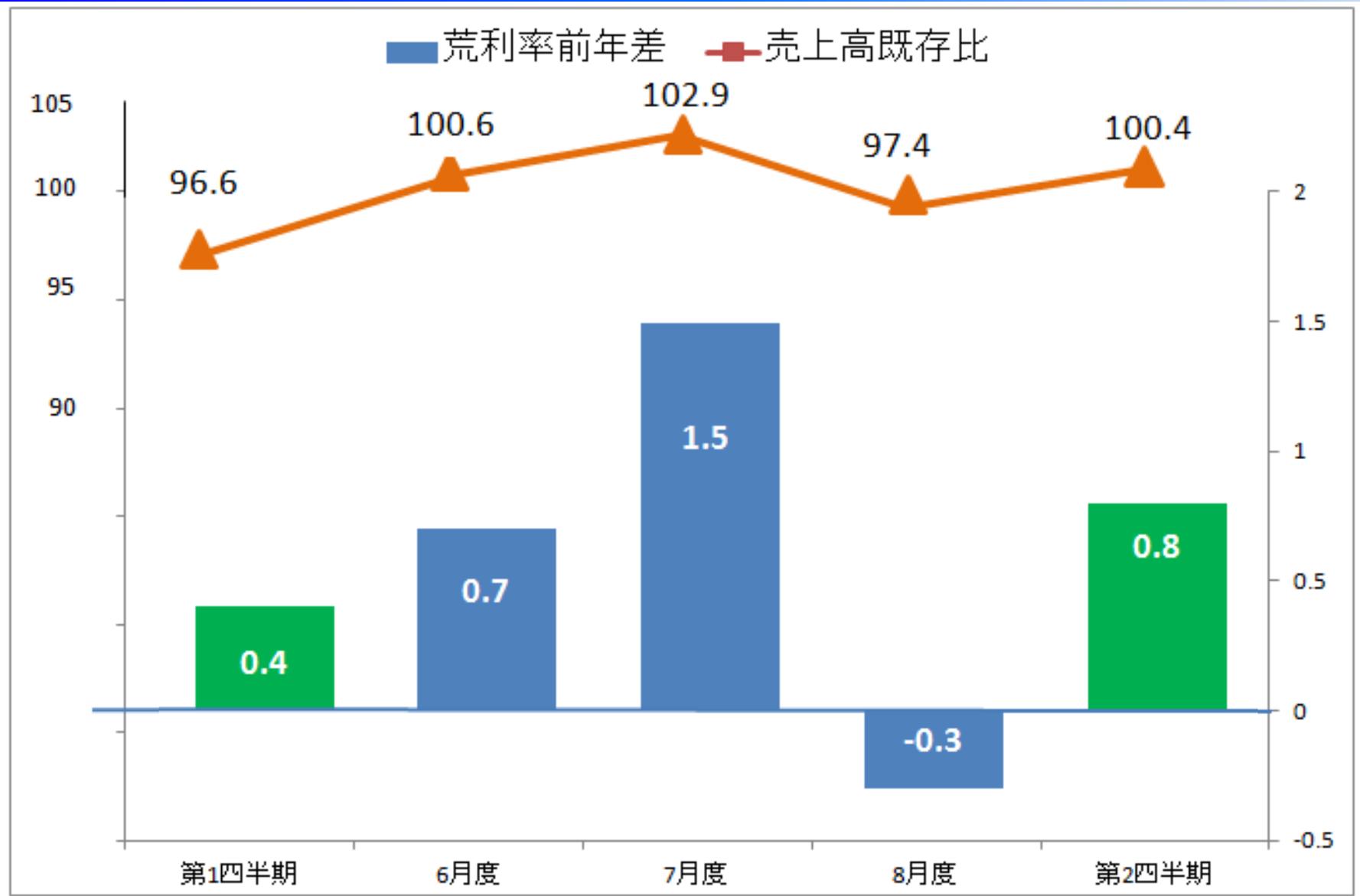
**不要な靴は当店へ REDUCE** (350個に削減いたします)  
**使える靴は REUSE** (海外に提供いたします)  
**使えない靴は RECYCLE** (道路舗材としてリサイクルいたします)

## 植樹活動

プンペン(カンボジア)での植樹活動風景

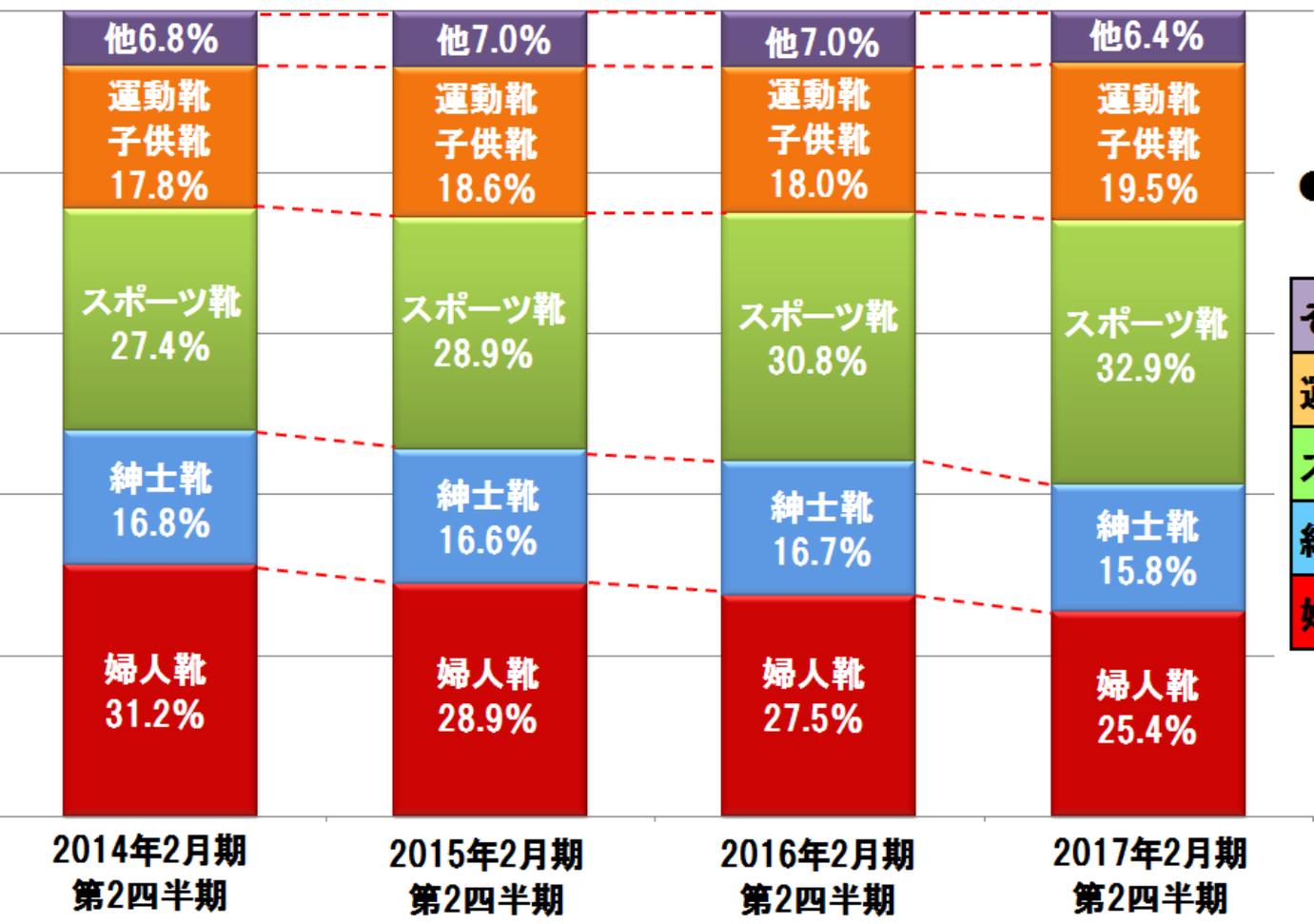


# 2017年2月期 第2四半期 月別推移



# 商品構成の実績

- 「ヘルス&ウェルネス」をテーマにスポーツ靴の売上が引き続き伸長。
- 「クツラ」の拡大、アスビーキッズの伸長による子供靴の大幅増加。



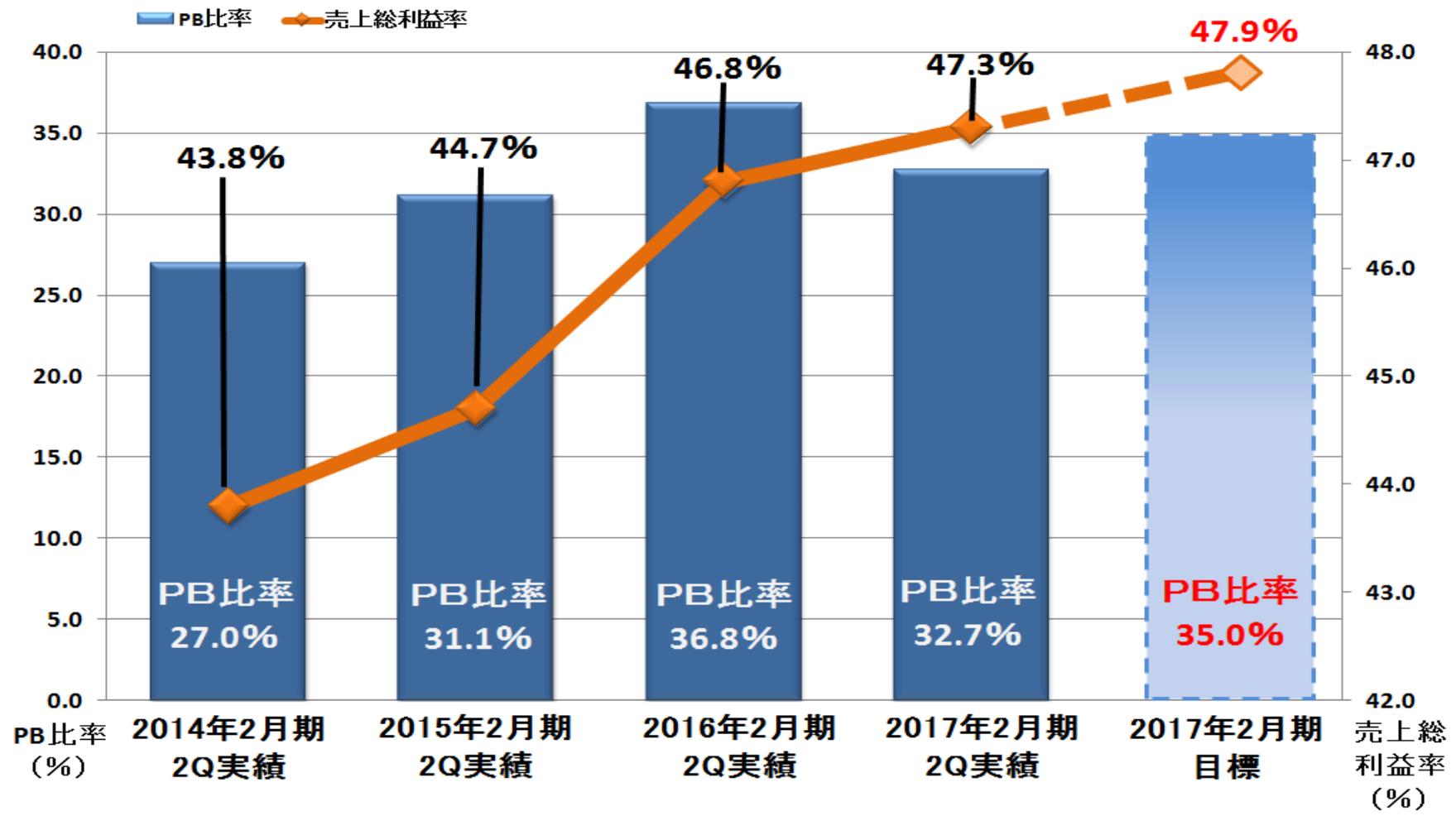
●商品グループ別実績

	昨年比
その他	92.4%
運動靴・子供靴	109.7%
スポーツ靴	108.3%
紳士靴	95.5%
婦人靴	93.3%

# PB商品の実績

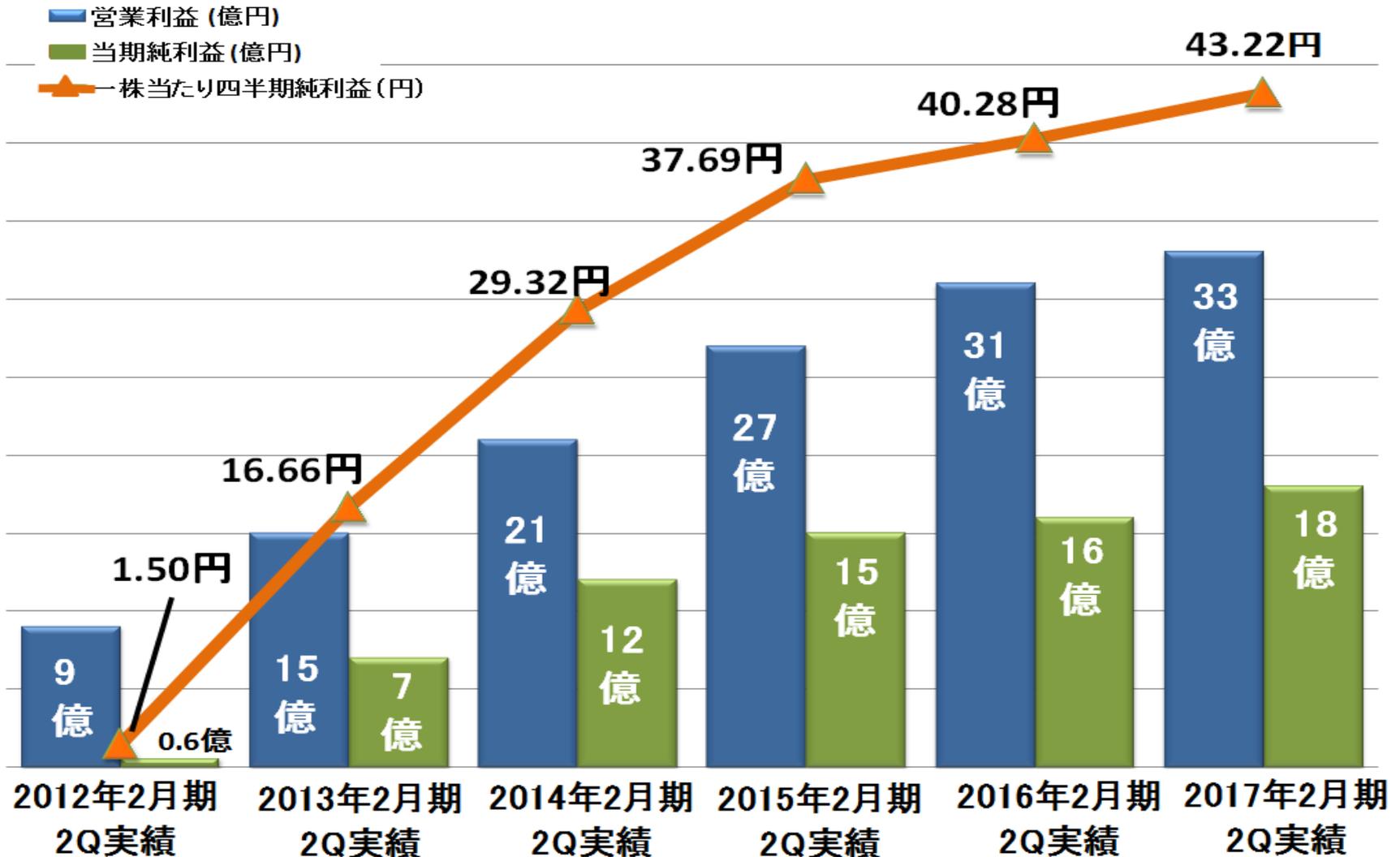
■PB構成比は今期32.7%(前年比4.1ポイント減)

■売上総利益率は今期47.3%(前年比0.5ポイント増)



# 営業利益・当期利益の推移

■ 営業利益は6期連続増益 ■ 当期純利益は5期連続増益



■ROE7.5%(前期7.7%) ■自己資本比率41.9%(前期40.6%)

## 貸借対照表

単位:百万円

	2017年 2月期 2Q	期首差
<b>流動資産</b>	<b>45,825</b>	<b>2,447</b>
商品	37,286	625
売上 預け金	3,778	1,280
<b>固定資産</b>	<b>14,469</b>	<b>△398</b>
<b>資産合計</b>	<b>60,295</b>	<b>2,049</b>
<b>流動負債</b>	<b>31,904</b>	<b>△732</b>
<b>固定負債</b>	<b>3,133</b>	<b>1,580</b>
<b>純資産</b>	<b>25,257</b>	<b>1,201</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>60,295</b>	<b>2,049</b>

## キャッシュフロー計算書

単位:百万円

	2017年 2月期 2Q	前年差
営業活動による キャッシュフロー	△68	△3,430
投資活動による キャッシュフロー	△700	34
財務活動による キャッシュフロー	990	3,733
現金及び現金同 等物の増減額	220	337
現金及び現金同 等物の期首残高	2,117	△241
現金及び現金同 等物の期末残高	2,338	96

# 2017年2月期下期 重点取組み事項

環境 ・スポーツファッションの伸長 ・生活防衛/節約志向  
 ・円高の継続

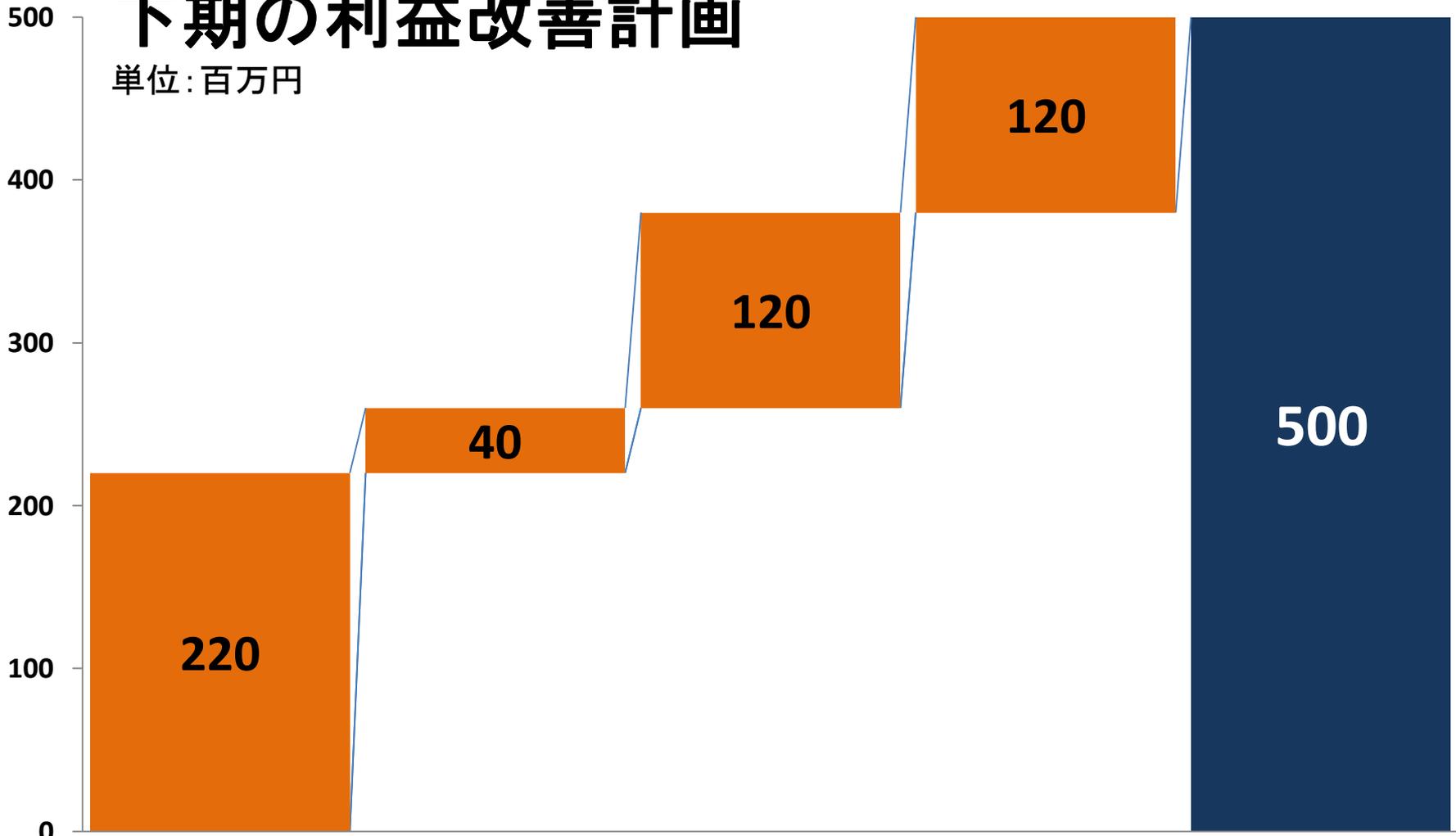
商品改革	1. 「為替変動」に対応した 「価値ある価格」 「機能価値」の商品開発	収益の向上 客数の拡大
	2. シーズン商品トレンドの変化対応 (前年暖冬影響 売上への影響△18億円、 利益への影響△5.7億円)	
	3-(1)PBの商品企画力の向上	荒利率の持 続的向上
	3-(2)戦略取引先メーカーとの 協業の推進	

売場改革	1-(1) 主力業態の活性化の推進(33店舗)	
	1-(2) 新店の開店 今期出店数目標:40店舗	
	2. 新規業態の開発推進	都市出店の対応
	①ダフネショップ	
②メンズセレクトショップ		
③紳士靴専門店(2017年春)		
3. ①「ヘルス&ウェルネス」に対応したスポーツ売場の開発	客数の増加	
②履き易さにこだわった「ライト&リラックス」の売場開発		
③健康志向に対応したランニング・ジョキングシューズの強化		
4. ポイントカード、メールマガジン、ジーフットアプリによる固定客の拡大	会員の固定客化	

コスト	1. 在庫コントロールの強化 による資産生産性の改善	ローコスト体質 への転換
	2. 「ダイバーシティ経営」の推進 による人時生産性の向上	
デジタル / 海外	1. Eコマースサイトの改善 による収益増 SNSの活用	持続的な 成長機会 の拡大
	2. 中国出店10店舗、店舗利益黒字化 アセアンへの商品供給開始	

# 下期の利益改善計画

単位:百万円



①荒利改善 ②新店/活性化 ③売場改革 ④コスト削減 下期合計

## ■営業収益1,075億円、営業利益60億円、増収増益を計画

	年間	前年比	単位:百万円
営業収益	107,500	103.4%	
営業利益	6,000	108.8%	
経常利益	5,950	108.7%	
当期純利益	3,100	110.1%	
1株当たり当期純利益	72.91円/株	5.74円増	

## ■年間20円の配当予想、増配予定（配当性向27.4%）

予想	中間	期末	年間
1株当たり配当金(円)	10円/株	10円/株	20円/株
2016年2月期実績	9円/株	10円/株	19円/株

本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。